

訓子府町から交換留学生

姉妹町の北海道訓子府町から1月8日、交換留学生が来町しました。期間は15日までの8日間で、来町したのは、訓子府小6年の永井雄大くん、安達柚月さん、小山田崇晟くん、齊藤瑞さんと引率の訓子府町教育委員会は今田朝幸さん。

8日の歓迎セレモニーでは、葉山小と精華小の校長先生から教科書が手渡され緊張しながらもそれぞれが津野町で何をしたのかなどを話し、元氣よくあいさつしていました。

ホームステイ先では、高知観光に連れていってもらい、すぐに家族と仲良くなりました。

学校へは、12日から14日までの3日間、永井くん、安達さん、小山田くんが葉山小、齊藤さんが精華小に通学しました。

離町式では、町長から「これからも両町の交流の架け橋として活躍してくれることを期待しています」と声

をかけられ一人ひとりと握手を交わし、留学先の家族や先生、友だちに見送られながら、たくさんの思い出を胸に名残惜しそうに津野町を後にしました。
交換留学事業は平成20年度から実施しており、今年で8年目となります
(広報事務局)



歓迎セレモニーで受け入れ先の児童と一緒に
(前列左から永井くん、小山田くん、齊藤さん、安達さん)



葉小お別れ会でクラスのみなどと



精華小授業のようす



離町式で受け入れ先の家族と再会を誓いました

ウィンターカップ全国大会に津野町の高校生が出場



間嶋春妃さん



川内優斗さん

第47回全日本高等学校バスケットボール選抜優勝大会(通称ウィンターカップ)が昨年12月23日から29日まで東京都で開催され、高知県代表として津野町の2人の高校生が出場しました。男子で明德義塾高校の川内優斗さん(2

年新田)と、女子で岡豊高校の間嶋春妃さん(1年上井田)です。

残念ながら明德義塾高校は2回戦で敗退、岡豊高校は1回戦で敗退しました。

川内さんは現在、高知中央高校に転校しバスケットボールを続けており、「全国のレベルの高さを実感しましたが、この中でもやっていく自信があります。今年は高校最後の年となるので今まで以上にがんばります」と決意を新たに練習に励んでいます。

間嶋さんは、「津野町のみなさんが応援してくれるのがうれしい。応援に答えられるようがんばります」と話していました。

(広報事務局)